

# 国立大学法人東海国立大学機構 (『東海クライマックスシリーズ』を開催)

## 【概要】

国立大学法人東海国立大学機構（以下、「東海機構」）航空宇宙生産技術開発センターは、岐阜メモリアルセンター（ふれ愛ドーム）において、岐阜大学/名古屋大学の学生が企画・設計、製作した飛行ロボット（自律滑空機）の中から優秀機を選抜し、東海No.1を決める対抗戦、『東海クライマックスシリーズ』を開催しました。

本センターでは「地方大学・地域産業創生交付金」を活用して、岐阜県や岐阜大学、名古屋大学、地元産業界との産学金官連携により、大学生や就業者を対象とした航空宇宙産業の「生産技術」に関する人材育成と研究開発を実施する「航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト」を推進しています。

令和2年4月の東海機構設立に伴い、岐阜大学と名古屋大学が連携して、今年4月から本格実施を開始した、設計技術・生産技術・飛行実証技術を一貫して習得・実体験できる「航空宇宙設計・生産融合人材育成プログラム」の一環として、岐阜大学では工学部所属の4年生、名古屋大学では工学部所属の3年生を対象とした授業の中で、複数の学生でチームを編成し、協力して飛行ロボットの構想・設計、およびその製作を行っています。

この東海クライマックスシリーズは、各大学にて事前に飛行発表会を実施し、その中から選抜された優秀機を一堂に会して、どの機体がどこまでうまく飛行させられるかを競うものとなり、学生が作製した機体の東海No.1を決定するものです。



各大学の飛行ロボット授業で学生が作製した機体の東海No.1決定戦

岐阜大学

東海地区国立2大学  
飛行ロボット授業  
優秀機選抜対抗戦

## 東海クライマックスシリーズ

Tokai Climax Series of Students' Handmade Flying Robots

9月29日 2021年 岐阜メモリアルセンター (JR名鉄 岐阜駅から岐阜バスで20分)  
(水) 13:30~16:30

航空機械系の大学や大学院進学をお考えの高・大学生、工学教育に興味のある方などなたでも参加できます

←から事前参加予約が必要です(参加無料) お問い合わせ先: 航空宇宙生産技術開発センター  
Email: ipteca@gifu-u.ac.jp Tel: 058-293-3714

東海国立大学機構

MAKE NEW STANDARDS

プログラム (Part 1 競技会は13:30開始です。詳しくは予約ホームページをご覧ください。)

**Part 1 飛行ロボット競技会** 各大学の飛行性能上位機体が集合! 東海No.1を決定!

**Part 2 飛行ロボット大反省会** 全機体の全飛行動画を参加者全員で振り返ります。

**Part 3 特別講演 「航空機加工技術概要—その歴史と最近のトピックス—」**  
川崎重工業務 酒井昭仁フェロー

内閣府: 地方大学・地域産業創生交付金 / 日本一! 航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発!  
岐阜県: 航空宇宙産業学生実践人材育成・研究開発事業 産学連携  
主催: 東海国立大学機構 航空宇宙生産技術開発センター / 開催協力: 名古屋大学全学同窓会、川崎重工業務 / 後援: 岐阜県

名古屋大学



東海クライマックスシリーズの様子



集合写真

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/9/30	岐阜	飛行ロボ, 限界を超える 岐阜大と名大, 性能競う ～ 工学部機械工学科4年 岡崎翔太郎さん～
2021/9/30	中日	飛べ! オリジナル機体 岐阜大生と名古屋大生 飛距離競う ～ 工学部機械工学科4年 岡崎翔太郎さん～

放送日等	番組名	内容
2021/10/6	東海テレビ 16:50～19:00 「ニュースOne」	東海クライマックスシリーズの様子の紹介
2021/10/6	ぎふチャン 18:15～ 「ぎふサテ！」	東海クライマックスシリーズの様子の紹介